

JR 秋葉原駅～御徒町駅間高架下“ものづくりの街” 『2k540 AKI-OKA ARTISAN』が開業 10 周年を迎えます！ 第 1 弾オンラインイベント 5 月 14 日開催！



日本のものづくり”をコンセプトに、JR 秋葉原駅と御徒町駅間の鉄道高架下に開業した商業施設『2k540 AKI-OKA ARTISAN (ニーケーゴ-ヨンマル アキオカ アルチザン)』は 2021 年 9 月に全体オープンから 10 周年を迎えます。

10 周年を記念したイベントの第 1 弾として、株式会社はじまり商店街と提携し、2k540 のものづくりや、施設周辺地域の魅力を発信するイベントを継続的に実施いたします。

第 1 回目として 5 月 14 日(金)にオンラインイベント「高架下ものづくり会議」～AKI-OKA から考える「ものづくり」の未来とは？～を開催いたします。

【第 1 弾】「高架下ものづくり会議」～AKI-OKA から考える「ものづくり」の未来とは？～



2021 **5/14** Online
開催 オンライン配信
20:00-21:30

高架下ものづくり会議

～AKI-OKA から考える「ものづくり」の未来とは？～

日時 5月14日(金) 20:00-21:30
参加費 無料
定員 なし
主催 2k540 AKI-OKA ARTISAN

トウダアサコ & 片山文 石島卓也 安部 功太郎

～ゲスト～

2k540 ショップ

『A:buchiadot (ア-ブチアドット)』/ジュエリー
トウダアサコ & 片山文
『nocra (ノクラ)』/木製雑貨
石島卓也

2k540 運営者

(株)ジェイアール東日本都市開発 安部功太郎

〈イベント内容〉

株式会社はじまり商店街と連携し、2k540 に出店するものづくりのショップや、周辺地域のプレイヤーをお招きして、「ものづくり」や、「クラフト」、「秋葉原、御徒町エリア」の魅力について発信するイベントを年間を通して実施します。

記念すべき第 1 回目として 5 月 14 日(金)20:00 より「高架下ものづくり会議」と題したオンライントークイベントを開催いたします。ゲストに 2k540 ショップで活躍する 3 名を迎え、「ものづくりへの考え方」や「ものづくりの未来」を伺いながら、当社担当者とともに「ものづくり」について深堀りしていきます。

イベントの詳細、事前申込は[コチラ](https://peatix.com/event/1905443/view)から。 URL : (<https://peatix.com/event/1905443/view>)

※緊急事態宣言発令に伴い、完全オンラインでの開催となります。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社ジェイアール東日本都市開発
開発事業本部 開発一部 安部・木村
TEL : 03-5334-1060 MAIL : aki-oka@jrtdk.co.jp

〈はじまり商店街とは〉

はじまり 商店街



場所に捉われずに、個人/組織課題を共有する場をデザインするコミュニティビルディングカンパニー。
暮らし方・働き方・コミュニティを中心にライフスタイルに関わる企画プロデュース、遊休地の有効利用、まちづくり支援、イベント・ワークショップ、などを主に手がける。

会社名：株式会社はじまり商店街

代表者：共同代表取締役 柴田 大輔 | 共同代表取締役 くまがい けんすけ

設立：2018年8月1日

資本金：80万円

所在地：神奈川県横浜市中区日ノ出町 2-166 先

事業内容：コミュニティ支援業務（まちづくり企画・運営、場づくり企画・運営、各種ファン作り支援）

URL：<https://hajimari.life/>

2k540 施設概要

- ・施設名称 2k540 AKI-OKA ARTISAN（ニーケーゴーヨンマル アキオカアルチザン）
- ・所在地 東京都台東区上野 5-9
- ・営業時間 11:00~19:00（一部飲食店舗を除く）
- ・定休日 水曜日
- ・運営会社 株式会社ジェイアール東日本都市開発
- ・公式HP <https://www.jrtk.jp/2k540/>
- ・公式SNS Instagram @official_2k540



公式HP



公式SNS

※緊急事態宣言発令に伴う休業要請により、当面の間休館しております。

営業再開については2k540公式HPと、公式Instagramよりお知らせいたします。

※第2弾以降のイベントについては改めてお知らせいたします。

当社のくらしづくり・まちづくりの取り組みをぞくぞく発信中! http://www.jrtk.jp/kuramachi_lab/

くらしラボ
KURAMACHI-LAB

その地域に暮らす、働く、関わる人々とともに

暮らしとまち【くらし】に向き合っていきたい。

そのような想いを込めた、様々な試みをご紹介します。

